

進路だより

令和3年11月15日
第4号
進路指導部

秋が深まってきた10月。各学年、進路関係の行事がたくさん行われました。その内容を紹介します。

◆1学年 山形のスペシャリストに聞く

トップセミナー [10月26日] ◆



株式会社Gazi工房 代表取締役 原 一宣。氏に御講演いただきました。

「そまるな！群れるな！自分を持て！」という父親の教を大切に、部活動に懸命に励んだ高校3年間。勝負は、詰めが甘いと損をする。最後まで気を抜かないことを体験談より教えてくださいました。また、与えられたチャンスはその先にある

何かを目指して積極的に挑戦してきたというポジティブな姿勢、「どんなに辛くても死にはしない」という潔い生き方もお話いただきました。努力を惜しまず、ピンチをチャンスに変え、学歴より実力がものを言うこれからの時代を生きてほしいなど、ユーモアあふれるお話の中にたくさんのエッセンスが込められた講演でした。

生徒の感想より

「場を与えられたらやってみる」

「勝負は最後まで、詰めが甘いと損をする」

「人を大切にすれば人は大切にしてくれる」

「自分は何ができるのか答えられるようにする」

という言葉が心に残った。

- ・自分は今したいことや、今何か得意なことがあるわけではないから逃げずに何でも挑戦して、何ができるかを見つけたい。
- ・プラスになることがその先にあるかもしれないし、やらずに後悔するのはもったいない。
- ・僕は進路などであまり自分の考えをもっていなかったように思います。生きていく上では、どんな仕事に就いたとしても必ず自分の考えを持つということが大切だと思います。



進路室よりお知らせ

3年生の進学・就職先を進路室前に順次掲示しています。先輩方が努力した結果です。1,2年生の皆さんもこの会社に就職したい！、この学校に合格したい！など目標を見つけ頑張ってください。自分たちが考えている以上に多くの方が皆さんの就職・進学に関わっています。企業や学校が大切にしていることを感じながら自分がどうありたいか、どうなりたいかなど深めながら進路について考えていきましょう。

◆1,2学年 インターンシップ報告会 [10月5日] ◆

L科



G科



E科



自分が実際に職場で仕事をしてみてどのように感じ、これからどのようなことをやっていくべきだと考えたかを学科ごとに発表しました。中でも挨拶や言葉使いが重要と言っている人が多数いました。第一印象や対話の積み重ねはどんな職業でも重要視していることだと思います。

◆2学年 進路ガイダンス [10月26日] ◆

進学



4年制大学(農学部),農林大学校より学ぶ内容や進路に触れながら特色について話を聞いた。

専門学校などオンラインでも実施。保育、法律、動物など系統で別れて話を聞いた。



就職



経営の面白さや難しさを体験したり、表には見えないが多くのもを支えている製造の魅力を教えてもらったりした。

模型等を使って建築現場での仕事の魅力を感じた。食品製造ではどんなことを大切にしているのか。

